

識字でつづる文章のテーマ『それは人生です』

～よみかきことばを学びたい人はいませんか？～

2025年9月8日
もり 森
みのる 実

・はじめに

日本の識字学級は1960年代に福岡県から始まった。

・東大阪市世論調査

東大阪市では、市民の読み書き能力を定期的に調査している。これはきわめて重要なことである。2021年の東大阪市世論調査(回答数1,331)では、10%以上が識字能力に何かしらの困難を抱えていることが分かった。調査は郵送のため、回答していない人の中にも読み書きに困っている人がもっといる可能性がある。

・国勢調査

2020年の国勢調査で、大阪府は未就学者の人数が全国でトップである。

・OECD成人力調査

読み書き能力のレベルと先進国の平均との比較した調査。
日本の調査をみると十人に一人はよみかきに困っていることが分かる。

・日之出教室の紹介

料理体験やカレンダー作成の活動をしている。学習者が教えることもあり、これほど大事なことである。

・識字運動に対するとらえ方

①自己責任モデル：原因や責任は個人にあり、本人の努力が必要

②福祉モデル：周りの思いやりによって解決すべき

③人権モデル：原因は社会にあると考え、国際人権基準に従った解決策を提示すべき

このうち人権モデルが望ましいと考えられている。

・おわりに

文字の学習や言葉の学習は、学ぶだけではなく、自分に降りかかってくることを学ぶことが大事である。できれば、降りかかっているものを学ぶ中で、自分に降りかかっているものを跳ね返すそんな力を付けていくことが重要である。